

# 県酪だより

K E N R A K U D A Y O R I

2025

12

vol.336

## 福島県酪女性部やまびこ会 研修会開催!!



## TOPICS

- ・牛乳標語・川柳コンクール審査会…………… ②
- ・ミルキー図画コンクール審査会…………… ③
- ・親子ミルククッキング教室…………… ④～⑤

## 福島県牛乳普及協会

第5回

## 牛乳標語・川柳コンクール審査会

去る11月20日(木)コラッセふくしまにて、福島県牛乳普及協会主催(会長 紺野宏)第5回牛乳標語・川柳コンクール審査会を開催しました。

福島市立渡利中学校 川名有香先生を審査員長に迎え、紺野宏会長、鈴木伸洋副会長、妹尾穀氏(県畜産課主任主査)が審査員を務めました。

県内中学校20校から528点の標語・川柳の応募があり、入賞30点を選出いただきました。「今回も時代や社会に合わせた言葉や表現で作品が作られていて、場面が浮かびやすい作品が多かったと感じた」と、講評をいただきました。

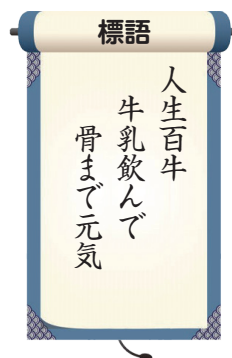
## ～入賞作品のご紹介～



## 〈最優秀賞〉

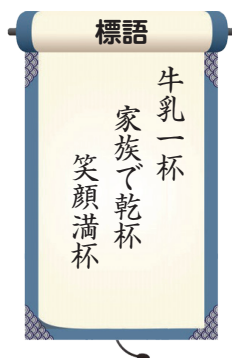
郡山市立第五中学校

三年 安田 拓未さん



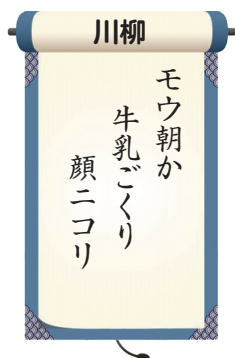
須賀川市立第一中学校

二年 七海 心音さん



いわき市立小名浜第二中学校

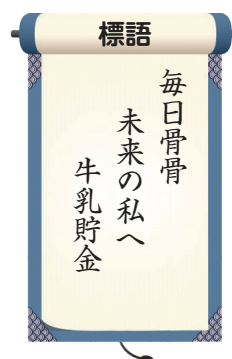
一年 金本 悠莉さん



## 〈優秀賞〉

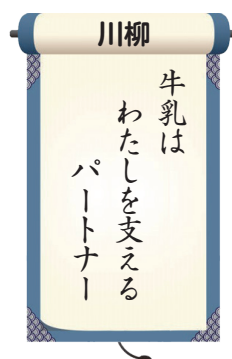
喜多方市立高郷中学校

二年 清野 莓菜さん



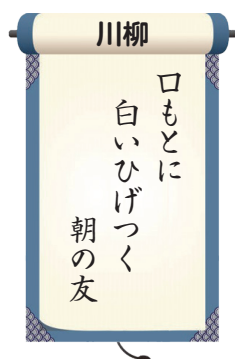
会津若松市立第三中学校

一年 佐々木あおいさん



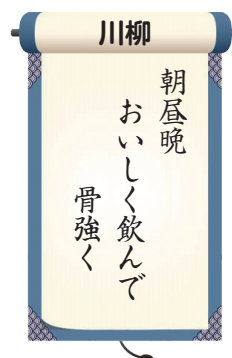
会津若松市立第三中学校

一年 榎森 悠斗さん



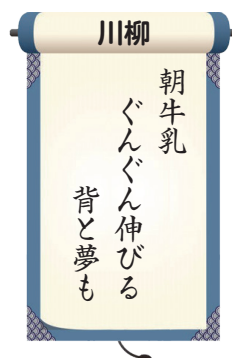
須賀川市立第一中学校

二年 鈴木 彩心さん



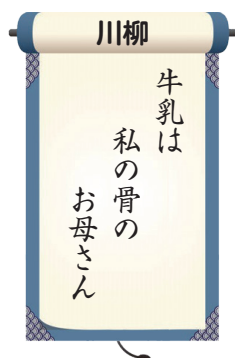
須賀川市立第一中学校

二年 佐川 希歩さん



西郷村立西郷第一中学校

二年 郡山 夏綾さん





第  
36回

## ミルキー図画コンクール審査会

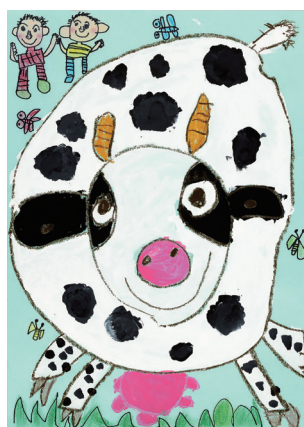
また、11月22日(金)には、福島トヨタクラウンアリーナにて、第36回ミルキー図画コンクール審査会を開催し、福島市立鎌田小学校 清野美江子先生を審査員長に迎え、紺野宏会長、妹尾毅氏(県畜産課主任主査)が審査員を務め、2,782点の応募作品の中から50点を選出していました。

「上手なだけでなく、牛をよく見て描いている、好きで触れ合った経験から描いているのかなという、心のこもった作品が選ばれたのだと思う」と講評をいただきました。

## ～入賞作品のご紹介～



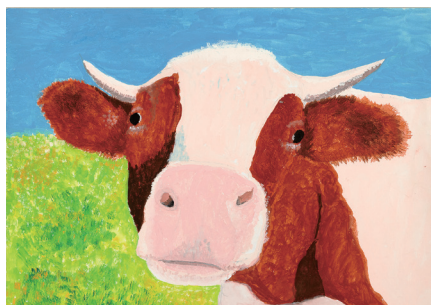
年少の部：相馬市立日立木幼稚園  
最優秀賞 4歳 荒かのんさん



年長の部：相馬市立日立木幼稚園  
最優秀賞 5歳 門馬有さん



低学年の部：会津坂下町立坂下東小学校  
最優秀賞 2年 大竹望由さん



中学年の部：いわき市立中央台南小学校  
最優秀賞 4年 小野春陽さん



高学年の部：郡山市立芳山小学校  
最優秀賞 6年 小野翔大さん

<令和7年度 牛乳標語・川柳コンクール・  
ミルキー図画コンクールの入賞作品展示日程>

福島市

こむこむ館2階 交流コーナー  
令和8年1月19日(月)～1月30日(金)

いわき市

いわき・らら・ミュウ2階 市民ギャラリー  
令和8年2月12日(木)～3月2日(月)

須賀川市

tette (テッテ) 須賀川市民交流センター  
令和8年3月19日(木)～3月24日(火)



審査風景



福島県牛乳普及協会主催

## 親子ミルククッキング教室

福島県牛乳普及協会では県産牛乳・乳製品に親しんでもらうため、親子ミルククッキング教室を開催しました。

第1回目は11月2日(日)THE KITCHEN PLATFORM（郡山市）を会場に、齋藤光先生（日本調理師専門学校教員）に教えていただきました。自分で作ったカッテージチーズをのせたピザなど、本格的な料理を作りました。郡山会場では、紺野会長と角田局長も調理に参加しました。

第2回目は11月22日(土)福島学院大学（福島市）を会場に、橋本ヨシイ先生（福島学院大学講師）に教えていただきました。福島会場では、調理台が同じになった親子同士、和気あいあいとした雰囲気で協力しながら、調理を楽しんでいました。

## R7.11.2 郡山教室

メニュー

ピッツアビアンカ  
クラムチャウダー  
クレームダンジュ





## R7.11.22 福島教室

## メニュー

鶏肉とかぼちゃのグラタン  
 トマトと芋の味噌ミルクスープ  
 リンゴのフレッシュキャラメル煮



## お知らせ

福島県牛乳普及協会主催、牛乳・乳製品利用料理コンクールにて長年に渡り審査員長を務めていただいております、畑中料理研究所 所長 畑中成純氏が執筆された「食や牛乳・乳製品」に関する記事が、「月刊タウン誌 街の灯 こおりやま」のNo.69 (R7.5.11発行) とNo.93 (R7.11.1発行) に掲載されております。

戦後、脱脂粉乳を飲んでいた頃のお話、牛乳・乳製品に対する考え方や、健康について記されております。情報誌を見かけましたら、ぜひお手に取りご覧になってください。



## 福島県酪女性部やまびこ会 研修会開催



ジャージー牛



工場内の見学

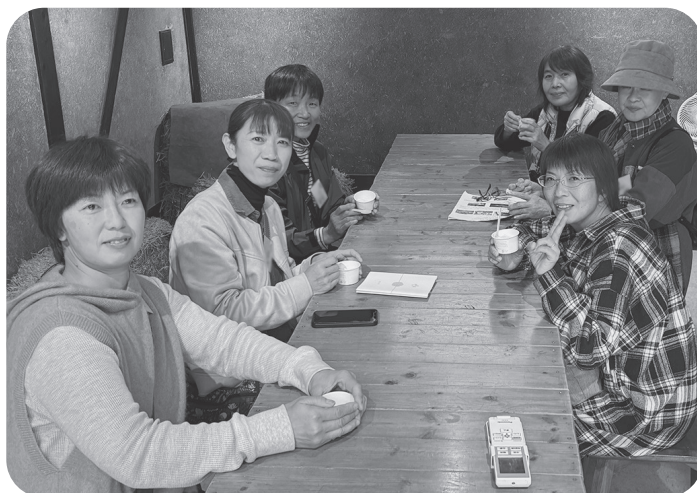


研修会の様子

福島県酪女性部やまびこ会（会長 斎藤麻貴子）は、11月17日(月)に栃木県那須郡那須町にある、森林ノ牧場にて視察研修会を開催いたしました。お天気にも恵まれ、とても暖かく、森林の紅葉も色とりどりとても綺麗でした。

森林ノ牧場では、ジャージー牛のみを放牧で飼育しており、散歩道を歩いて牛と一緒に広い放牧地まで向かいました。夜も放牧をされているということで、牛のストレスが少なく、病気になることが少ないとの事でした。朝になると自ら搾乳に戻ってくるそうです。会員の皆さんも興味深々な様子で、たくさんの質問がありました。また、森林ノ牧場ではジャージー牛乳から作られたソフトクリームやバター、ヨーグルトなど多数の商品を製造していて、外からではありますが工場内も見学させて頂きました。併設されているCaféでソフトクリームを頂き、たくさん歩いた後の冷たいソフトクリームは格別な美味しさでした。

研修会の後は、エピナール那須に移動し懇親会となりました。たくさんの料理にお腹も満たされ、とても有意義な研修会となりました。



併設されたカフェで



## 酪王ぷかぷか三春駒

三春町の伝統工芸品である三春駒をモチーフにした、手のひらサイズのぷかぷか三春駒が販売されました！

酪王牛乳のルーツである三春牛乳をきっかけに制作され、高柴デコ屋敷彦治民芸に監修いただき完成しました。伝統工芸品としての黒（子育てのお守り）と白（長寿のお守り）の三春駒と酪王牛乳・酪王カフェオレ・酪王いちごオレの5種類が登場です！

令和8年の午年に合わせて、可愛らしい縁起物の三春駒を飾ってみてはいかがでしょうか。



写真提供：三春町様

発 売 日：2025 年12月13 日(土)より

販売場所：三春町

- ◇ 三春の里田園生活館売店
- ◇ アウトドアヴィレッジ三春 ビジターセンター
- ◇ 三春きたまち蔵TENJIN
- ◇ 三春駅ばんとうプラザ・コミュタン福島売店（カプセルトイ設置のみ）
- ◇ 三春交流館「まほら」、三春町歴史民俗資料館（カプセルトイ設置のみ）

三春町外

- ◇ だるまランド（白河市）
- ◇ アカベコランド飯盛山店・七日町店（会津若松市）

価 格：5セット販売：2000 円、ばら売り1体：400 円、カプセルトイ1回 400 円  
（販売店によりセット販売等、販売方法が異なります）



## 全酪連の小窓 12月号 ～土壌分析結果の見方～



師走に入り、今年も残すところ1カ月となりました。2025年を良い締めくくりができるように準備して、来年に良いスタートを切りたいところです。今月はまさに来年の生産に繋がる土壌分析の活用方法についてお話しします。

### 土壌分析の内容

土壌分析から分かることは主に以下の通りです。

- 土壌中の肥料濃度（追加で必要となる肥料の目安）
- 土壌中のミネラルバランス（Ca・Mgの不足やK過剰の確認）
- 土壌中のpH（一般的な作物のpHは6.5付近）
- 土壌の肥沃度・保肥力（どれだけ土壌が肥料を蓄えられるか）
- リン酸の吸着力（リン肥料の効きやすさの確認）

土壌中のpHとECを計測することで、簡易的な土壌分析を行うことができます。適正值外の数値の場合、生育不良や品質劣化に繋がります。あくまで簡易的な分析のため、さらに正確に土壌分析を行い過不足がないように施肥設計することで、その年の作物の出来高に貢献していきましょう。



	高pH7.0以上	低pH5.5以下
高EC0.1以下	軟弱徒長や微量元素欠乏になりやすい	地上・地下部ともに生育悪い
低EC1.5以上	地上部の生育不良になりやすく微量元素欠乏になりやすい	作物全体の生育スピードが遅く品質劣化

適正值：pH6.0～6.5 EC0.1～0.3

### 土壌分析の診断項目

#### 土壌の種類に左右される要素

- ・CEC（陽イオン交換容量）
- ・リン酸吸収係数
- ・腐食

#### 施肥管理に左右される要素

- ・pH
- ・EC
- ・有効態リン酸
- ・交換性塩基（加里・苦土・石灰）
- ・塩基バランス（加／苦・石／苦比）
- ・塩基飽和度

# ZENRAKUREN

Your Partner 全酪連



## 土壌分析の内容

土壌分析の結果は下の表で確認できます。上部には土壌の状態、下部には土壌の状態から施肥設計で各成分の必要量を満たす銘柄を記載しています。

土 壌 分 析 診 断 表

組合名：事例①

圃場名：

農家名：

作物名：草地

測定項目	土壌酸度 (pH)	電気伝導 度 (E.C)	有効態リ ンサン (P2O5)	加里 (K2O)	石灰 (CaO)	苦土 (MgO)	塩基置換 容量 (C.E.C) 火山灰20 以上 非火山灰 10以上 (mg/100 g)	腐植	硝酸態窒 素	リン酸吸 収係数
基準値	6.1～6.5	0.3以下 (mS/cm)	10～30 (mg/100g)	32.0～53.3 (mg/100g)	286.0～ 381.3 (mg/100g)	45.4～68.1 (mg/100g)		2～4(%)	～3 (mg/100g)	600～ 1000 以 下
測定値	5	1.2	12	20	174	20	22.7	2.4	—	1400
数値評価①	低い	高い	適正	低い	低い	低い	高い	適正		高い
数値評価②										
数値評価③										

土壌  
の  
状態

ECが高く減肥の必要があります。

※コメント PHが低く補正の必要があります。

塩基飽和度は33.5%(加里1.8%苦土4.4%石灰34.5%)

有効態リン酸は適正値、慣行の施肥量で問題ありません。

加里分は低いですが問題ありません。

圃場が酸性に偏っており石灰類で補正する必要があります。

土壌分析結果より

※施肥設計下記の通り、堆肥投入の上限を4tで設定しています。

(10a当たり) 表中の不足量が施肥量となり、堆肥の投入が無い場合は施肥基準が施肥量となります。

※施肥例

堆肥の分析結果と10a当たりの必要成分量

	窒素	リン酸	カリ	苦土	カルシウム
含有量	0.600%	0.800%	0.700%		
利用率	30%	60%	90%		
4tに含まれる成分量kg①	7.2kg	19.2kg	25.2kg		
混播草地	18kg	15kg	20kg		
不足量/年((2)-(1))	10.8	—	—		
(施肥の例) 10a当たり					
ゼンラク211N20-P-20K-20	30kg	6kg	3kg		
苦土ミネラル石灰	100kg			8kg	32kg
WPリン酸	15kg	7kg			
補正化学肥料成分合計	以内	6kg	10kg	3kg	8kg

施肥  
設計

土壌の種類に左右されやすいCECやリン酸吸収係数、腐食の項目は土壌特有の性質になっているため、改善には長い時間がかかります。そのため、施肥管理に左右されやすい項目（太枠内）で改善を図っていくことをお勧めします。

## 堆肥分析の 重要性

施肥設計をする上で、堆肥の成分・投入量を加味する必要があります。堆肥分析で分かる項目は、水分・pH・窒素全量・リン酸全量・加里全量・EC・CN比です。牛糞以外に鶏糞を使う場合や、敷料・副資材（オガ屑や穀殻）が異なる場合でも成分は変わってきます。

糞尿多量投入圃場では、濃度障害や窒素飢餓による生育不良、加里過剰による微量元素欠乏などが発生しやすくなります。使う糞尿がどのような成分でどれだけ入れるか適切な使用方法を掴むヒントになるかと思います。

不明な場合は平均値で設計していますが、正確な数値で設計することで生育への影響やコスト軽減に繋がる可能性がありますので、土壌分析と同時にを行うことをお勧めします。

ご不明な点がございましたら、全酪連スタッフや福島県酪職員へご相談ください！

ZENRAKUREN

Your Partner 全酪連



## ZENOAQ コーナー Vol.252



## 繁殖と栄養のお話 その1

〒963-0196

福島県郡山市安積町笹川字平の上1-1

日本全薬工業(株) 福島営業所

TEL0120-452-464 FAX0120-661-255

ゼノアックコーナーVol.252は、今月から『繁殖と栄養のお話』と題して、繁殖にかかわる栄養のお話をしていきたいと思えます。お付き合いよろしくお願いします。

## 乳牛のエネルギーの優先順位は？

乳牛が摂取した栄養は図1のような優先順位で配分されるといわれています。

生体維持、2産目までは自身の成長、そして子牛のための生乳生産、体脂肪の蓄積、そして最後にやっと繁殖に回ります。

厄介なのは、優先順位が下になるほどより多くのエネルギーが必要となっています。

今回のお題の『繁殖』は摂取エネルギーの利用順序から見ると一番下となり、一番多くのエネルギーが必要となることが分かります。

〈乳牛のエネルギー利用順序〉

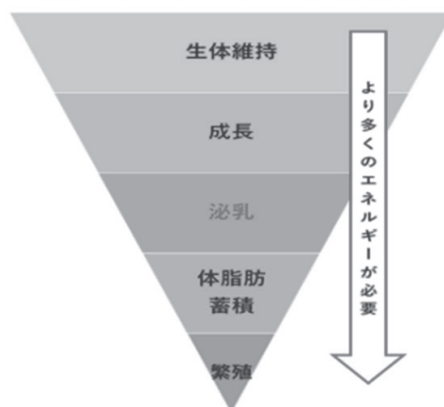


図1 乳牛の摂取エネルギーの利用配分

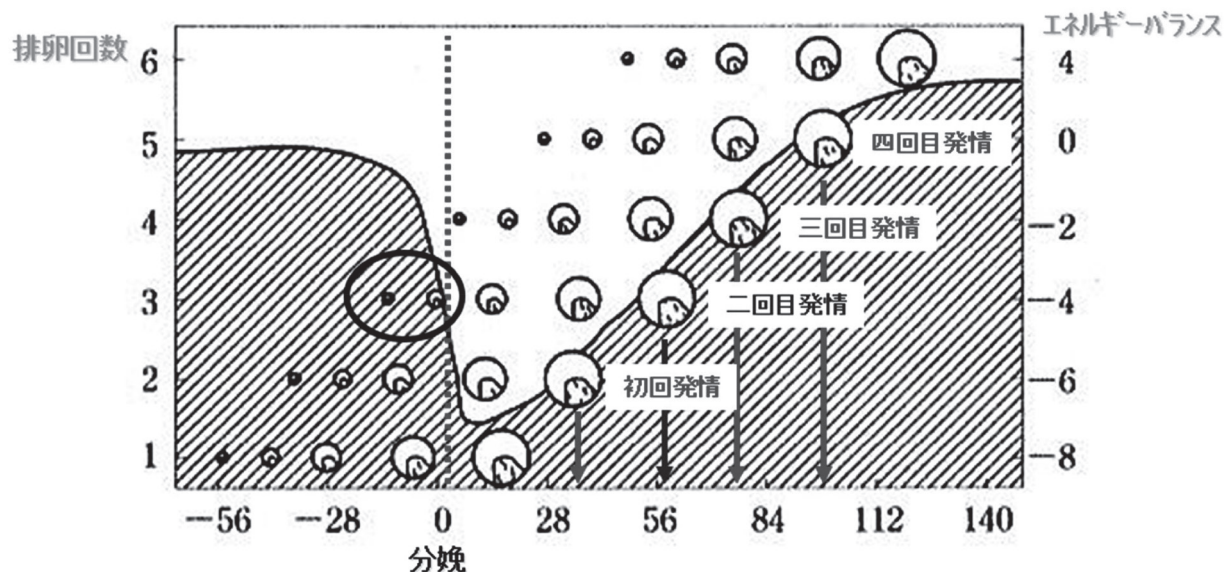
## 乳牛の宿命～負のエネルギーバランス～

乳牛は、分娩後泌乳がピークになるころ『負のエネルギーバランス』という状態になります。『負のエネルギーバランス』状態とは、分娩後の乳量増加に必要なエネルギー量の増加分を採食によるエネルギー摂取量で賄うことができず、エネルギー不足が起こった状態の事を言います。負のエネルギーバランス状態は、一般的に分娩後10～12週まで継続し、分娩後3～4週までの負のエネルギーバランスの程度は乳量に強く影響され初回排卵の発現時期にも影響します。

酪農は遺伝改良とともに発展してきました。それによって乳牛は非常に大量の乳生産ができるようになってしまいました。極端な話をすると、『ほっといても牛乳が出ちゃう』ように現代の乳牛は遺伝改良されています。しかし、昔から乳牛のルーメンのサイズは特に大きくなっていません。食べられる量は変わらない中で、生産乳量は増えている。乳牛は生理的に負のエネルギーバランス状態になってしまう『宿命』なのかもしれません。



## 負のエネルギーバランス状態が繁殖に与える影響とは



上の図は、卵胞の発育と乳牛のエネルギーバランスを分かり易くするように時系列で並べたものになります。分娩を境に乳生産が始まることにより、エネルギーバランスは0を下回り、マイナスの領域に落ちていき、エネルギー摂取量が回復するにつれて上昇していくのが分かります。ここに、卵胞の発育過程を並べるとあることに気が付きます。

### なぜ 初回発情が来て、2回目の発情が来ないのか。

上の図をよく見ると、初回発情の卵胞は乾乳前期に形成され（黒まる）卵胞としてすくすく発育しますが、2回目の発情の卵胞は乾乳後期～分娩後初期（エネルギー摂取量の低下➡負のエネルギーバランス状態）の影響により、分娩2～3か月後に成熟し排卵するであろう発育初期の卵胞にダメージを与える可能性が高くなることに気が付きます。そのことが原因で2回目の発情兆候と受胎率が鈍くなってしまいます。

分娩して40日でいい発情があっても、普通は授精を見送ることが多いです。でも次の発情で人工授精を期待しても、なかなか発情が来ないし、来ても受胎しない。このような経験が皆様あるかもしれません。

このような経験の裏には実は乳牛の体内で、負のエネルギーバランス状態により上の図のような状態になっているのかもしれません。

次回も、更に栄養と繁殖話をしてみたいと思います。

0

参考文献：あしよろサポート通信2021.3



# 東北酪農生産研究会海外視察研修報告

県南事務所 鈴木 守一

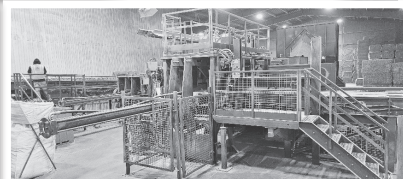
令和7年9月15日(月)～21日(日)の7日間の行程でアメリカ合衆国への粗飼料の視察研修に行ってきました。また、会での研修報告発表は12月2日に終えたことを報告いたします。

1日目は移動でした。日本とアメリカでは16時間もの時差があり、15日の16時に日本を出国し、飛行機に10時間乗っていましたが、アメリカに着いた時刻は15日10時で戻るような感じでした。税関で20分くらい捕まってしまい波乱の幕開けでしたが、何とか入国し、その後車でエレンズバーグまで移動しました。

2日目・3日目はアンダーソンヘイ & グレイン社に伺い、工場見学やコロンビアベースンという地域にある粗飼料の原料草保管倉庫での検品、その地域に引いてきている灌漑用水の水源であるグランドクーリーダムの視察と盛りだくさんの内容でした。工場見学では日本で見える形状の乾草の形になる工程を見ることができました。特に印象に残っているのが、時に草の中にヒモが混じっていることがあり、なぜ入るのか疑問でしたが、原料草がヒモで固定されていて、それを機械に投入しヒモを切って除く工程で取りきれなかったヒモが混ざってしまうということがよくわかりました。

4日目はワードルー社に伺い、工場見学に圃場の見学、牧草の生産農家の機械倉庫見学をしてきました。今回の視察研修で初めて機械が動いているところを見ることができました。集草作業をしていると

ところでした。機械倉庫を見学した感想としてはとにかくスケールが大きく、一つの機械で日本円にして4000万円程度の価格、とのことで驚きました。印象に残っていることはアルファ（ルーサン）の原料草が思ったより固く、そのままでは食べさせられる状態にないのですが、プレスすると固い部分が砕かれて食べやすい柔らかさになるということがとても勉強になりました。圧力をかければ草は固くなるのかと思っていたので完全に逆だったことに驚きました。



保持のため写真の撮れるものは持ち込み禁止でした。飛行機が造られる工場なので大きさが桁違いでした。驚いたのは駐車場の社員の車の数です。これ程の人数が作業に携わっているのか、と驚愕しました。シアトル観光での一番の目玉はスターバックスの1号店で



す。右を見ても左を見ても外人ばかりで新鮮な気持ちで街を散策したのを覚えています。また、地下に様々なジャンルのお店があり、拙い英語でなんとか買い物をしてきました。

6日目・7日目は帰国のための移動です。今度は時間が進む方に向かっていくので2日間で32時間しかないため変な感覚です。無事帰国し、解散式を経て、それぞれの帰路につきました。

今回、このような貴重な経験をさせていただいたことに感謝しております。アメリカで学んだ草の見方やグレーディング、自分の勤務している事務所の倉庫に乾草が入ってくるまでにたくさんの人が関わっているということを知った上で、今後酪農家の皆様、同僚の職員と乾草の話をする際に、今までとは違った話ができるのでそこで活かしていきたいと思っております。

本当にありがとうございました。

## 購買畜産課

### 肥料早取りキャンペーンのご案内

寒気の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃より当組合事業に格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今年もメーカーのご協力により早取りキャンペーンを実施致します。期間中のご注文であっても納品希望月が期間外ですとキャンペーン対象外となりますのでご注意願います。期間後は通常価格となりますので、この機会に是非ご利用ください。

#### 記

1. 期 間 令和7年12月1日～令和8年2月28日納品分  
※但し、メーカーにより期間が異なります。全酪連：1月末迄、片倉：2月末迄
2. 注 文 期 間 令和7年12月26日迄のご注文
3. 品目・価格 お手元の価格表をご確認ください。 ※価格は農家配達価格
4. 注 文 先 購買畜産課まで
5. そ の 他 納品月が早いほど割引額が大きくなります。

購買畜産課 TEL 0243-33-4011  
FAX 0243-33-6983

以 上



## 令和7年度10月別支払乳価表

今月のプール乳価・補給金・集送乳調整金を含めた支払乳価は、135円91銭5厘で前年より3円67銭9厘上回る単価となりました。

さて、今年度も検査センターではPAG検査の利用を促すため無料キャンペーンを実施します。令和7年11月4日(火)～令和8年1月30日(金)の期間中にPAG検査した検体のうち1農家につき通算で10検体まで検査料無料となっております。ぜひこの機会にご利用ください。PAG検査は専用サンプル瓶と依頼書が揃っていないと検査できませんので、ご利用いただく際には、必ず販売課まで事前にご連絡くださりますようお願い申し上げます。

(東北全体10月)

用途別	販売乳量 (ト)	日量 (ト)	前年比 (%)	シェア (%)	前年度 シェア
飲用向け	25,720	830.0	98.7	70.4	70.3
加工向け	2,280	74.0	107.1	6.2	5.7
学校給食向け	2,460	79.0	96.4	6.7	6.9
醗酵乳向け	5,353	173.0	94.6	14.6	15.3
生クリーム向け	651	21.0	128.7	1.8	1.4
チーズ向け	122	4.0	94.0	0.3	0.4
合 計	36,586	1,181.0	98.7	100.0	100.0

備考 1) 買取乳量を除く

■東北全体プール乳代金 4,596,144千円 単価134.680円  
 ■内 福島県分プール乳代金① 443,235千円 単価134.680円  
 プール対象外乳代金② 157,309千円  
 (学乳向け・買取向け乳代金)

合計乳代金①+② 600,544千円 単価138.436円

項 目	令和7年10月	前年同月	増 減	前々年同月
プール乳価	134円930	131円383	3円547	131円697
補給金単価	0円758	0円656	0円102	0円618
集送乳調整金単価	0円227	0円197	0円030	0円188
合 計	135円915	132円236	3円679	132円503

(注) 上記合計は、脂肪率3.5%・無脂固形率8.3%の補給金込みの乳価。

## 団体別受託乳量の状況

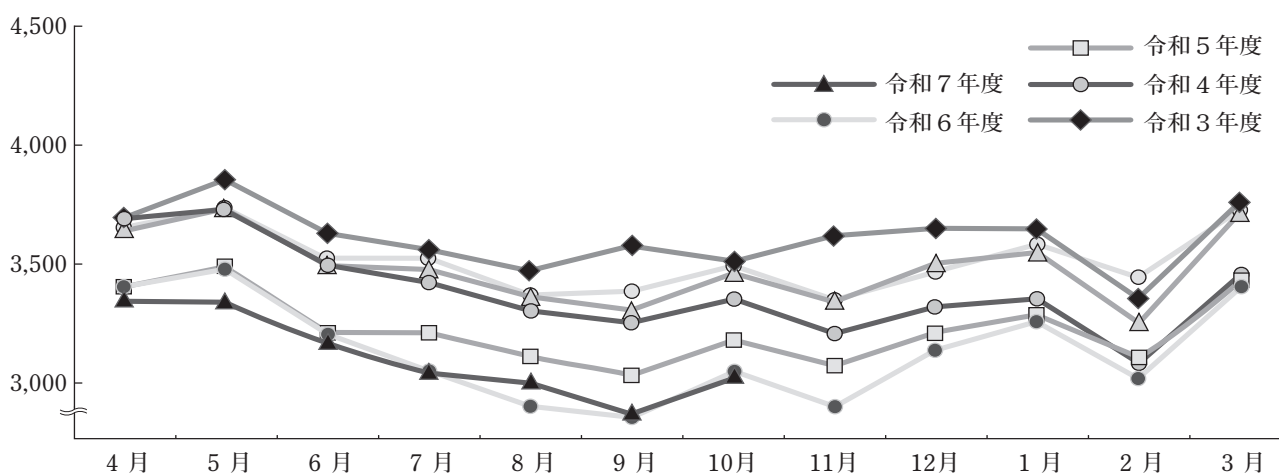
北海道：100.0%、都府県：99.5%

団 体 名	10 月 分		
	受託乳量 (ト)	日 量 (ト)	前年比 (%)
県 酪 協	3,033	97.8	98.5
全農福島県本部	1,303	42.0	95.5
合 計	4,336	139.8	97.6
東北生乳販連	36,586	1,180.2	98.7
全 国	558,356	18,011.5	99.8

## 月別受託乳量 県酪協 (トン)

年度 \ 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
令和3年度	3,693	3,859	3,629	3,599	3,564	3,486	3,578	3,515	3,619	3,652	3,353	3,760	43,307
令和4年度	3,691	3,733	3,494	3,434	3,305	3,255	3,354	3,210	3,324	3,355	3,088	3,456	40,699
令和5年度	3,407	3,492	3,217	3,217	3,117	3,037	3,185	3,070	3,235	3,298	3,155	3,454	38,884
令和6年度	3,405	3,480	3,206	3,058	2,981	2,897	3,078	2,990	3,141	3,266	3,034	3,416	37,952
令和7年度	3,359	3,444	3,181	3,046	3,001	2,916	3,033						
前年比%	98.6	99.0	99.2	99.6	100.7	100.7	98.5						

単位・トン



## 令和7年度受託乳量の状況

令和7年10月の受託乳量は、県全体で前年比97.6%の実績でありました。

団体別の受託乳量は、本組合が3,033ト、前年比98.5% (対前年同45ト減)、全農県本部は1,303ト、対前年比95.5% (対

前年同月61ト減) の実績でありました。

東北生乳販連の受託販売実績については、前年比98.7%となりました。

なお、全国の受託実績は対前年比99.8%となりました。

## 令和7年度用途別販売乳量の状況（東北全体）

東北全体の用途向け販売数量は、前年比で加工向けが107.1%、生クリーム向けが128.7%と上回り、飲用向けが98.7%、学校給食向けが96.4%、醗酵乳向けが94.6%、チーズ向けが94.0%と下回って推移しました。引き続き、福島県産牛乳・乳製品の消費拡大にご協力をお願い致します。

今年度に入ってから生乳廃棄事故発生件数（R7.10.31時点）で集乳車廃棄事故が4件（5月2件、7月2件）となっております。また、バルククーラー廃棄事故が4件（5月1件、7月2件、8月1件）となっております。事故原因として、スイッチ入れ忘れ、血乳混入等が挙げられます。皆様に再度確認して頂きたいことは、生乳生産管理チェックシートの記帳

と確認の徹底、乳房炎・乾乳軟膏治療牛のマーキング・隔離の徹底による抗生物質誤混入の防止、洗浄水混入防止、牛舎退出時にバルククーラーの乳温再確認・スイッチ入れ忘れが無いか確認、ストリップカップを使って前搾りで血乳・乳汁ブツの確認、洗浄時にバルク排乳コックやミルククロー等搾乳部品に乳石付着が無いか確認、ご協力の程宜しくお願い致します。

なお、4月から稼働開始した今月の酪王協同乳業（本宮工場）の生乳使用量は日量平均103.7ト（前年比－%）で、県全体生産量の74.1%の処理量となりました。

## 1. 年次別・月別支払乳価一覧（補給金・集送乳調整金を含む）

年 度	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	平均
令和7年度	128.424	128.905	132.067	131.787	133.331	136.391	135.915						
令和6年度	128.759	130.057	132.319	131.084	130.136	133.294	132.236	132.474	128.774	129.667	130.399	127.569	130.564
令和5年度	120.673	121.861	122.643	121.705	129.935	133.579	132.503	131.554	128.815	130.032	130.533	127.295	127.594
令和4年度	109.973	110.973	112.420	111.282	110.437	112.872	112.484	120.128	117.186	118.965	119.149	116.514	114.365
令和3年度	110.502	111.609	113.060	111.724	110.197	112.507	112.537	112.319	109.640	110.594	110.503	109.010	111.184

## 乳牛頭数調査集計表（公共機関を含む）

令和7年10月31日現在

地 区	酪農家戸数			乳 牛 頭 数									
	戸数	前年度戸数	前年比	育成	初妊	経 産 牛				合計	前年度頭数	前年比	1戸当り頭数
						乾乳妊娠	妊娠搾乳	空胎搾乳	小計				
県 北	戸 19	戸 22	% 86.4	頭 379	頭 174	頭 213	頭 302	頭 649	頭 1,164	頭 1,717	頭 1,791	% 95.9	頭 90.4
県 中	41	43	95.3	242	109	180	308	557	1,045	1,396	1,464	95.4	34.0
浜	6	6	100.0	107	36	35	40	129	204	347	325	106.8	57.8
県 南	27	30	90.0	525	223	208	438	1,002	1,648	2,396	2,407	99.5	88.7
合 計	93	101	92.1	1,253	542	636	1,088	2,337	4,061	5,856	5,987	97.8	63.0

地 区	月 別 分 娩 予 定 頭 数								販 売 乳 量			
	令和7年 11月	令和7年 12月	令和8年 1月	令和8年 2月	令和8年 3月	令和8年 4月	令和8年 5月	生乳 出荷 戸数	地域別販売乳量		1日1頭当り乳量	
									1日当り	1日1戸 当り	搾乳牛	経産牛
県 北	頭 80	頭 116	頭 102	頭 114	頭 108	頭 85	頭 84	戸 19	kg 29,440	kg 1,549	kg 31.0	kg 25.3
県 中	92	110	97	66	73	85	74	41	22,072	538	25.5	21.1
浜	15	21	26	12	15	11	11	6	5,295	883	31.3	26.0
県 南	122	146	152	110	127	98	114	27	41,151	1,524	28.6	25.0
合 計	309	393	377	302	323	279	283	93	97,958	1,053	28.6	24.1



## 第361回 県酪協乳牛市場成績

令和7年11月13日開催

購買者数 26名（うち県外12名）

畜種	雌雄	成立数 (成立率)	最高価格 最低価格	平均価格 (前回比)	平均体重 (前回比)	平均単価 (前回比)
ET和牛	メス	17 (100)	407,000 142,000	332,412 (106)	96 (98)	3,475 (109)
	雄	36 (97)	683,000 164,000	430,361 (111)	98 (100)	4,391 (111)
乳牛	メス	0 (0)	0 0	— (—)	— (—)	— (—)
	雄	30 (94)	88,000 1,000	59,400 (166)	84 (94)	710 (175)
交雑牛	メス	67 (100)	231,000 48,000	166,030 (103)	80 (114)	2,070 (89)
	雄	50 (100)	198,000 52,000	171,020 (103)	81 (108)	2,122 (96)
初妊牛		16 (100)	700,000 364,000	512,375 (95)		
搾乳用雌子牛		4 (57)	250,000 203,000	222,500 (91)		

価格：円（落札価格） 率・比：％ 体重：kg

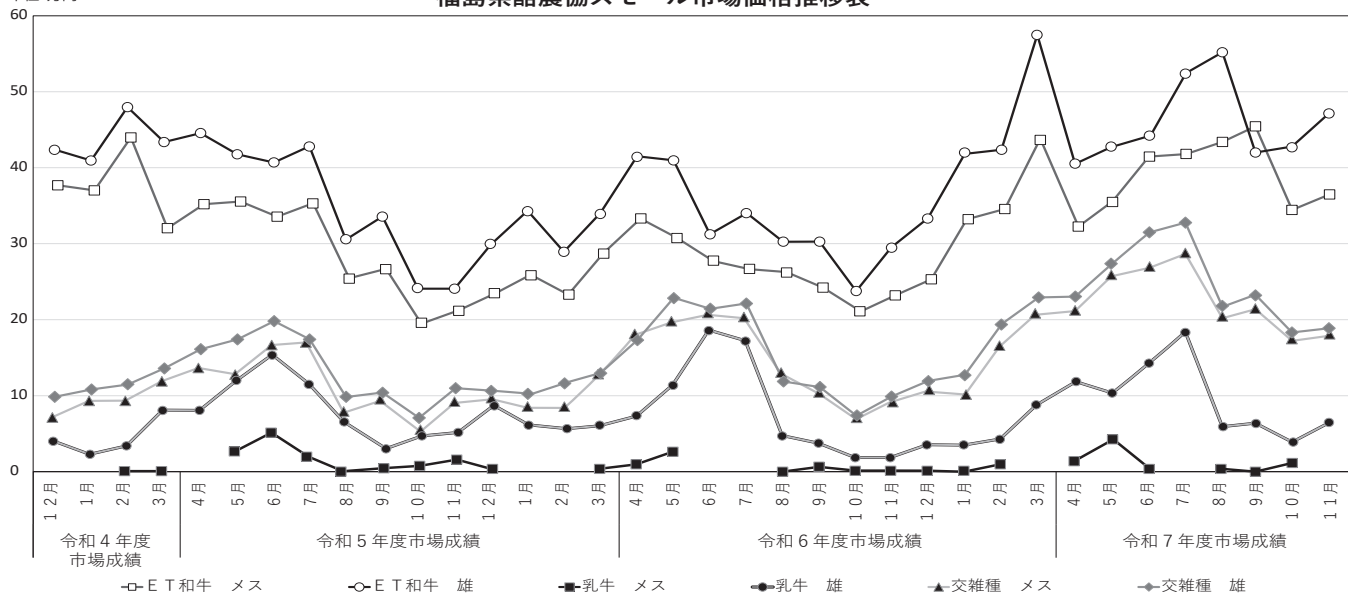
## 価格帯別分布表

（0は0.1～0.9万円、1は1.0～1.9万円、以下同様。尚、落札価格です。）

畜 種		雌雄	価 格 帯 (万円)																										
			<34	35	36	37	38	39	40	41	42	～	44	～	49	50	～	56	57	～	62	63	64	65	66	67	68		
ET和牛	メス		8	1	1	1	3	1	2																				
	雄		10			3	1	2	3	2	3		1		1	1		1	1		1	2		1	1	1	1		
乳 牛			0<	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24		
	メス																												
	雄		1	3	2	1	2	5	1	4	11																		
交雑牛			<4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28		
	メス		1				1		4	1	1	3	6	11	7	8	6	6	8	3		1							
	雄			1						1		2	2	7	9	4	9	15											
経産牛			<6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
																											1		
初妊牛			<36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	～	61	～	66	67	68	69	70	71		
			1		2				1	1			1				1	5		1		1	1			1			
搾乳用雌子牛			<1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25		
																						1	1	1			1		

単位：万円

福島県酪農協スモール市場価格推移表



## 組 合 の 動 き 11 月

11月2日	牛乳普及協会 親子ミルククッキング教室(郡山)	11月19日	JAグループ東京電力原発事故農畜産物 損害賠償対策福島県協議会総会
11月4日	経営検討会	11月19～	
11月4日	再建検討委員会	20日	東北の酪農団体懇談会
11月5日	県中地区座談会	11月20日	東北酪生研国内視察研修
11月10日	県北地区座談会	11月20日	牛乳普及協会 標語コンクール審査会
11月10～		11月21日	県中支部研修会
14日	中央畜産技術研修会	11月22日	牛乳普及協会 親子ミルククッキング教室(福島)
11月11～	ロイヤル・ウィンターフェア視察と	11月25日	牛乳普及協会 図画コンクール審査会
16日	カナダ酪農視察研修	11月26日	全酪連監事会・理事会
11月12日	東北生乳販連事業推進委員会	11月26日	田村支部研修会
11月12日	酪王協同乳業(株)上期定期監査	11月27日	全国酪農協会理事会・酪農基本対策委員会
11月13日	乳牛せり市場	11月27日	臨床研究会
11月14日	令和7年度上期定期監査	11月28日	(株)らくのう乳販取締役会
11月17日	県酪女性部やまびこ会研修会(那須)	11月28日	会津支部研修会
11月18日	県中地区座談会(会津)		
11月18～			
19日	東北酪青女秋季研修会		

## シャインコースト株式会社 組合員視察会のご案内

平成30年4月より、組合の一大プロジェクトとして準備を進めてまいりましたシャインコースト株式会社の開牧がいよいよ令和8年4月と目前に迫ってまいりました！

日本最先端の大規模牧場をどこよりも先行して視察できる大チャンスです！！

防疫上の観点から、牛が搬入される前にしか見ることができない、牛舎・付帯設備全てを組合員の皆さまにご披露させていただきます。

尚、組合員を対象としている為、2日に分けて実施します。

皆さま方のご参加をお待ちしております。

視察日時	①令和8年1月29日(木) 10:00～ ②令和8年2月 5日(木) 10:00～
移動方法	大型バス (自家用車での乗り入れも可。なるべく乗合せをお願いします)
日 程	10:00 本所発 11:45 浪江町防災交流センターにて、昼食をとりながら施設概要説明 13:00 シャインコーストにて牛舎・付帯設備視察 14:30 シャインコースト発 16:15 本所着

お申込み・詳細につきましては、別途ご案内致しました通知をご覧ください。



福島県牛乳普及協会  
令和6年度  
**牛乳・乳製品利用料理コンクール**  
全国各地の受賞レシピをご紹介します



### 洋風クリーム巾着煮

郡山女子大学短期大学部  
遠藤 希美 さん



### ●●● 材 料 ●●●

(材料:4人分)

A	
・人参	50g
・玉ねぎ	小1個
・にんにく	2片
・バター	30g
・片栗粉	大さじ3
・牛乳	500ml
・しめじ	80g
・生クリーム	少々
・油揚げ	4枚
・水	300ml
・コンソメ(顆粒)	小さじ2
・塩、こしょう	少々
・モッツアレラチーズ (プロセスチーズ)	60g
・プロセスチーズ (スライス)	4枚
・ひき肉	40g
・白だし	適量
・青じそ	2枚

### ●作り方

- 鍋にAを入れ、沸かす。
- 人参、玉ねぎを切り、しめじを小房に分け、にんにくをみじん切りにする。
- 油揚げで巾着を作っていく。油揚げはさつと湯通しをし、半分に切る。中にモッツアレラチーズとひき肉を入れ、その上からスライスチーズをかぶせ、爪楊枝でとじ、白だしで煮込む。

- ②に牛乳を加えてのばし、片栗粉を入れ、かためにとろみをつける。
- Aの出汁を入れ、③で加熱した巾着を入れ煮込み、最後に青じそ、生クリームを加えたら完成。

### ポイント

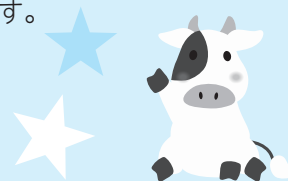
和のイメージである油揚げの巾着煮と洋のイメージであるバターや乳との組み合わせで、今までにない新しい食感や味になるように工夫しました。

## 『特派員 報告』大募集

毎月、県内各地の情報を皆さまから提供いただき、共有していきたいと思います。  
ちょっとした出来事、地域にあるお店の紹介などなど情報提供をお願いします。

連絡先

E-mail : [info@fukuraku.or.jp](mailto:info@fukuraku.or.jp)  
F A X : 0243-33-1103



### 『ほっとMilk』投稿募集について

- テーマは自由(ほっと(^o^))する話題がいいですね)  
◎文章だけでも結構です。  
◎写真があると最高です。
- 受付(常時受け付けしています)  
メール・FAX・事務所経由・直接持参、何でもOKです。  
E-mail : [info@fukuraku.or.jp](mailto:info@fukuraku.or.jp)  
F A X : 0243-33-1103

発行者 福島県酪農業協同組合 発行責任者 常務理事 岩谷 宏

〒969-1103 福島県本宮市仁井田字一里塚17番地 TEL 0243-33-1101 FAX 0243-33-1103 URL <http://www.milk.fukushima.jp>